

日 時	タイトル名	場所・座席	料 金	チケット 発売場所	未就 学児
11/14 (土) 開演 14:00 (開場 13:30)	奈良フィルサロンコンサート 音楽の土曜日 vol.176 ～懐かしの思い出の楽曲～	レセプション ホール 全席自由	2,000円 ※ドリンクの提供は控え させていただきます	発売中 ☒ ※定員の 50 人になり次第 締切	×
出演: 山中 麻有里 (ピアノ)、濱井 訓子 (フルート)、小川 悟史 (パーカッション) 曲目: ロマンツェ op50 エリーゼのために/ベートーヴェン、いのちの歌/遠藤謙二郎、Time to Say Goodbye / サルトーリ ほか					
令和3年 1/17 (日) 開演 15:00 (開場 14:30)	奈良フィルニューイヤーコンサート 2021 ～オーケストラ名曲アルバム～	大ホール 全席指定	一般: 3,000円 学生: 1,500円 (当日は500円増)	11/14 (土) 10:00 ~ 発売 ☒・☐・e+ ※メイト会員は11/12(木) 10:00~発売 ※初日のホールへの電話予 約はともに13:00~	×
出演: 奈良フィルハーモニー管弦楽団、栗辻 聡 (指揮)、大原 末子 (ナビゲーター)					
※チケット欄の記号=発売場所 ☒: DMG MORI やまと郡山城ホール窓口 ☐: ローソンチケット e+: イープラス					

【子どもに語るおはなし入門講座】

人の声で語られるおはなしは、子どもの聞く力を育て、想像の世界へ、さらに読書の世界へと誘います。おはなしを聞き、選び、覚え、語って、その楽しさを体験してみましょう。

講師=花木恵子さん(前図書館長、おはなしのいずみ)

日時=(ステップ1 基本的なこと) 令和3年1月21日(木)、2月4日(木)、3月4日(木) 10時~12時

場所=市立図書館 集会展示室 定員=15人(応募多数の場合は抽選)

対象=市内在住か在勤の初心者、またはストーリーテリングを再開したい人

申込=11月30日(月)までに、住所・名前・年齢・電話番号・簡単な受講動機を書いて、郵送・FAXか直接、市立図書館(〒639-1160 大和郡山市北郡山町 211-3・☎ 55-6600・FAX 55-3216)へ



市長てくてく城下町 183

「正しく知り、正しく恐れよ」

大和郡市長 上田 清

今からおよそ820年前、鎌倉時代の初めに添上郡箕田里(現市内白土町)で生まれた叡尊(興正菩薩)は戒律(修行者の生活規律)の復興や衰退していた南都西大寺の再興に生涯をかける一方、弟子の忍性ととともにハンセン病患者の救済に力を注いだことでも広く知られています。

忍性が般若寺の近く(その後現所在地奈良市川上町に移築)に開いた北山十八間戸(じゅうはちけんご)はハンセン病などの重病者を保護・救済する施設で、長さ約38m、幅約4mの棟割長屋は国の史跡に指定されています。

人類の歴史上、最も古くから知られていた病気の一つ「らい病」は、1873年にらい菌を発見した医師の名前をとり、ハンセン病と呼ばれるようになりましたが、感染力は非常に弱く、今は治療法が確立され、完治する病気です。

しかし諸外国の影響もあり、患者を療養所などに収容し、一般社会から隔離する政策がとられたため、この

病気は感染力が強いという誤った見方が広まり、偏見や差別につながったと考えられています。

戦後になっても状況は変わらず、1953(昭和28)年の「らい予防法」成立後、結婚や就職など患者だけでなく家族に対する偏見や差別は一向になくなることはありませんでした。

その法律が廃止されたのは1996(平成8)年、何と、つい最近のことなのです。

先日、大和郡山市日赤奉仕団の方々わざわざお越しいただき、入所者の高齢化が進む国立療養所長島愛生園及び国立療養所邑久光明園との交流のなかで、日赤奉仕団顧問鈴木やよびさん発案の「やまと郡山かるた絵」を贈り、少しでも心の和み励みにと願っているということでした。

病気による差別、決してあってはならないことです。コロナ禍の今、正しく知り、正しく怖れることの意味を今一度考えてみたいと思います。